

平成30年度秋田市障がい者等自発的活動支援事業

障がいを持つ人が 地域で暮らしたい！ 第2弾！

地域共生って何？

10.20 SAT
13:00~15:00

被災地障がい者支援センター
ふくしま 代表 白石清春さん



会場 秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」会議室

参加費 高校生以上 300円（お茶お菓子代 / 介助者1名まで無料）

対象 障がい者の自立生活・地域生活に興味のある方ならどなたでも

内容 ◆ゲストの自立生活パターンを一挙公開！

◆自立生活・地域生活でやってみたいことやできることについて考えるトーク

まほうのチョーク
kitpas

ハロウィン
フラワーアレンジ
キットパスで
フラワーカップに
カラーリング

¥500

ハロウィンフレーム
ぬりえをしながら
オリジナルフレー
ムを作ります。

¥300

キットパスで手作り体験
してみませんか？
11:00~12:30

【主催・問い合わせ・申し込み】

任意団体 暮らしるべの会

tel : 090-3261-1897 (事務局 菅原)

mail : kurashirube@gmail.com

申し込み〆切
10/17

後援：秋田市

白石清春さん プロフィール

- 1950年 誕生。逆子で母親のお腹から出るのが遅れて脳性まひになる。
- 1957年 郡山市の地元の小学校・特殊学級へ入学
- 1959年 いわき市の障がい児施設「平整肢療護園」に入所
- 1962年 福島県立郡山養護学校に編入
- 1974年 福島県青い芝の会（脳性まひ者の運動団体）設立
- 1975年 福島市に脳性まひ者の友人と共同自立
- 1976年 秋田市に移住、秋田青い芝の会活性化に取り組む
- 1979年 結婚。
- 1977年 川崎駅前でバス30台を止める抗議行動に参加（全国青い芝の会）
- 1979年 養護学校義務化阻止の運動に取り組む（全国青い芝の会）
- 1980年 神奈川県相模原市に移住。青い芝の会の運動を経由して全国所得保障確立連絡会、全国自立生活確立連絡会の運動に関わる。1986年に国民年金の中に障害基礎年金が創設されたことは全国所得保障確立連絡会の運動によることが大きい。
- 1981年 相模原市に「脳性まひ者が地域で生きる会」を結成
- 1982年 相模原市に脳性まひ者地域作業所「くえびこ」を開所
- 1986年 相模原市にケア付き住宅「シャローム」オープン
- 1989年 福島県郡山市にUターン
- 1992年 自立生活センターの前進である脳性まひ者小規模作業所「わーく IL」を開所。
わーく IL内に「オフィス IL 準備室」を設けていく。
- 1994年 自立生活センター「オフィス IL」を正式オープン
- 1995年 福島県自立生活センター支援事業が創設（現在は消滅）
- 1997年 郡山、福島、いわき、船引、会津に設立された自立生活センターと「福島県自立生活センター協議会」を結成
- 同年 全国障害者市民フォーラム in 福島の開催
- 1999年 郡山市障害者生活支援事業（相談支援の前身）を委託される
- 2001年 特定非営利活動法人 あいえるの会設立
- 2003年 NPO法人あいえるの会理事長に就任
- 2009-2016年
生活介護事業所「たいむ IL」「わーく IL」「るーと IL」開所
- 2011年 東日本大震災により、被災地障がい者支援センターふくしまの代表

